



満開の塩竈桜が描かれた
旧ゑびや旅館「桜の間」天井画が
一年間の修復作業を経て
色鮮やかによみがえりました

このたびのお披露目会では
作業工程の解説とともに
伝統技法をご指導いただいた
日本画家・天笠慶子先生に
技法や桜の絵にまつわるお話しを
うかがいます

「桜の間」天井画修復完成記念

お披露目会

2018. 5. 13 Sun. 14:00 - 15:00

会場：旧ゑびや旅館 宮城県塩竈市本町 3-9



天笠慶子先生 プロフィール
日本画家。仙台市在住。日春展奨励賞、
宮城県芸術祭芸術祭賞、河北展河北賞、
みやぎ秀作美術展選抜、日展入選等受賞
多数。2017年に宮城県芸術選奨を受賞。
現在は日春会会友、河北美術展招待、宮
城県芸術協会運営委員、NHK文化センター
日本画講師をつとめる。

料金：受講料は無料ですが別途、当日に旧ゑびや旅館入場料
300円が必要です。定員：40名（事前申込順。5/8まで受付）
申込先：亀井郎（塩竈神社裏坂）TEL022-364-0686（火・水・
木休み）10:30～16:00 / カフェ「はれま」（旧ゑびや旅館1階、
塩竈市本町3-9）TEL090-4557-1671 / みなとしほがまフェイスブック
でも受付します。【みなとしほがま】で検索。

主催：NPO みなとしほがま

協力：東北工業大学工学部建築学科建築史研究室（中村研）